

防水の切り札 超耐は常識を超える！

AUTON

超耐シーラーTF2000

「高耐候1成分形ポリウレタン系シーリング材」

特殊ポリウレタン技術によりシーリング材の長寿命化を実現



JIS A 5758
F-25HM-8020 (PU-1)
CE 0308034

JSIA F★★★★

- Point 1** 耐候性能が非常に高く、暴露条件に強い。
- Point 2** 「ノンブリードタイプ」で施工後も安心。
- Point 3** 塗料付着性能がよく、塗装下地にも最適。
- Point 4** 押出しなど、作業性にも配慮しました。

【耐候性】

	超耐シーラーTF2000	一般的なシーリング材
「試験後の劣化状況」 メタルハライドランプ放射 75mk/cm ² 600時間	 ほとんど変化が無い	 表面に亀裂発生！

【主用途】

- 変成シリコン及びウレタンシーリング用途
全般（暴露及び塗装下地）
- 塩ビシート及びその他シート防水等端末処理
- PCパネル及びRC目地、タイル及び石目地
- 外壁補修用途
- 屋根板金用途
- コンクリート二次製品等の土木用途



各種データ・製品仕様

※各性能値は標準値です。品質を保証するものではありません。

【一般性状】

JIS A 1439 に準拠

製品名	オートン超耐シーラーTF2000		
シーリング材の種類	1成分形ポリウレタン系		
比重	1.35		
押し出し性(sec)	23℃	3	
	5℃	6	
タックフリータイム(h)		通年用	冬用(W)
	23℃	8	3
	5℃	36	10
促進耐候性(サンシャインウエザオメータ-4,000h)	異常なし		

【概観・製品形態】



320mlカートリッジ 6L ペール缶
(10本/ケース) ※プライマーは、同梱されておりません。

【引張接着性】

JIS A 1439 に準拠

被着体	条件	50%引張応力	最大引張応力	最大荷重時伸び
		N/mm ²	N/mm ²	%
モルタル	養生後	0.20	1.28	930
	23℃水浸漬後	0.19	1.09	870
	80℃加熱後	0.33	1.60	850

※専用プライマー使用

【認定・適合規格】



JIS A 5758
F-25HM-8020 (PU-1)
CE 0308034

JSIA F ★★★★★

【カラー】



※上記見本と実際の製品とは色調が若干異なる場合があります。

【ブリード汚染とは？】

経過年数	初期	中期	長期
一般的なシーリング材 可塑剤配合	硬化後のシーリング材 柔軟性など初期は問題なし	ブリード現象発生 可塑剤が移行(ベタ付き)	長期 ゴムが硬くなり、亀裂発生

シーリング材には、作業性改善や柔軟性向上の目的で一般的に「可塑剤」が配合されています。可塑剤配合のデメリットは、時間とともにシーリング中から抜け出し、塗料等の被着材料に移行し汚染や物性低下などの影響を与えます。逆に可塑剤が抜けたシーリング材からは、柔軟性が失われ最終的に剥離や亀裂の原因となります。当社では、この問題に早期から着目し「可塑剤」を配合しないシーリング材を開発・製造しておりオートンノンブリードシリーズをラインナップ、その集大成が「超耐シーラーTF2000」です。建物の美観を長く保つための必須アイテムとして、是非「超耐シーラーTF2000」をご活用ください。

【注意事項】

- シリコン系・変成シリコン系などアルコールを発散する材料との同時使用は避けてください。
- 開封後は、出来るだけその日の内に使い切ってください。
- 直射日光を避けた冷暗所に保管してください。
- 被着面は、埃・油分・水分を除去し、乾燥させてください。
- 専用プライマーを必ずご使用ください。

- 長く皮ふに付着しないようにしてください。
- 本来の用途以外に使用しないでください。
- 子供の手の届かない所へ保管してください。
- 詳しくは製品安全データシートをご覧ください。
- その他ご不明の点は弊社にご相談ください。

販売特約店

オート化学工業株式会社

本社 東京都台東区上野5-8-5 TEL.03-5812-7310
大阪支店 大阪府吹田市南金田2-18-23 TEL.06-6821-8011

AUTO CHEMICAL INDUSTRY CO.,LTD.
CP10 BUILDING 5F 5-8-5, UENO, TAITO-KU
TOKYO, JAPAN TEL(03)5812-7310